

七生福祉園だより



第 256 号 平成 28 年 11 月 20 日

第 29 回七生福祉園福祉園祭 開催！



10月15日（土曜日）今年の園祭はさわやかな秋晴れのもと、約500名の大勢の来園者で賑わいました。今年の園祭のテーマは《みんなあつまれ！七生のあきまつり～みんなが主役の楽しい1日～》。各寮・係の模擬店や近隣施設の出店、保護者会バザーにたくさんのお客様で溢れていました。体育館では、各サークルの歌や踊りの発表、利用者カラオケ大会で盛り上がり、フィナーレは「Team菅原とスコレー日野」さんの素晴らしいパフォーマンスでした。園内スタンプラリーや日中活動紹介、絵画作品・華道サークルの作品展示、茶道サークルのお抹茶もとても好評でした。年に1度のビッグイベントの園祭は、利用者の方が大変楽しみにしている行事であり、笑顔あふれる楽しい1日となりました。

ご家族や地域の施設、ボランティアの皆さん、サークル活動の先生方にご協力いただき、ありがとうございました。



ご来園いただき
ありがとうございました！



全国社会福祉事業団 表彰報告

第39回社会福祉事業団職員実践報告・実務研究論文で、管理課地域支援係が応募した事例報告『障害者の働く力を地域の活性化につながる取組～10年目を迎えるわーく・わーく事業の実践報告』が、応募総数69編のうち優秀賞を受賞しました。これに合わせ、10月20日に第50回全国社会福祉事業団大会に招待され、優秀賞として発表し、表彰を受けました。



利用者本位の支援の実現に向けて

本年7月、神奈川県相模原市にある津久井やまゆり園において、元職員による大変痛ましい事件が発生し、私達も大きな衝撃を受けました。

施設運営面からは、今回のように確信を持って侵入するということになると、防ぐことは大変困難なことでありますが、事件後、直ちに戸締りの徹底や緊急連絡体制の確認、日野警察署・近隣施設との連携強化などを行いました。加えて東京都社会福祉事業団から示された「事業団内施設の防犯に係る点検項目」により点検を行いました。今後、点検結果に基づき、必要な対応策（外灯の増設等）を検討してまいります。

また、全職員に対し人権擁護研修を行い、利用者の人権を尊重した支援の実現に努めております。さらに、仕事に悩みや不満を抱える職員を孤立させないよう、全職員に対しメンタルヘルス研修の実施や管理職との面談（年2回）を行うとともに、園心理職による随時の相談、外部の専門家による巡回心理相談（月2回）・巡回医師相談（月1回）なども行っております。

これからも、利用者本位の支援の実現に向け、職員一丸となって取り組んでまいりますので、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

【園長・蒲谷繁夫】

= 今年のハロウィン = かわいい!

10月28日（金曜日）今年も低年1寮と低年2寮の子供たちと職員がみつばちや魔女、プリンセス等に仮装し、保健棟や管理棟でお菓子をもらいました。年々、派手になっていく仮装・来年もお菓子をを用意してお待ちしています。



= 出張調理 =

七生福祉園では、計画を立て、出張調理を実施しています。出張調理では、利用者さんの希望する献立を各寮に調理員が出向き調理し、できたての食事を提供しています。

成人課にぎり寿司



児童課リクエスト献立



安全でおいしく楽しい給食を提供しています

お知らせ

隣接する七生特別支援学校の改築工事が始まりました。工事車両の交通が多くなりますので、来園される時は交通にご注意ください。



事例研究発表会



炊き出し訓練



今年もしいたけ販売開始☆

